



令和3年度 港北区 運営方針



I 基本目標

活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」

～区民の皆様の安心・安全を守り、ともに歩む区政～

II 目標達成に向けた施策

1 安心して、安全に暮らせるまちづくり

新型コロナウイルス感染症対策において、正確な情報発信やリスクマネジメント、自治会町内会や商店街等への支援を進めます。また、避難所等における感染症防止対策や自助・共助による地域防災力向上を図るとともに、防犯・交通安全対策や道路・公園等の適切な維持管理を通じて、区民の皆様の安心・安全を支えます。

2 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

第4期地域福祉保健計画(ひつとプラン港北)の策定及び推進、子どもや子育て世代への支援の充実、地域包括ケアシステムの構築や障害理解の啓発に取り組み、子どもから高齢者、障害のある方など、誰もが暮らしやすく、ともに支え合い、つながりのある福祉・保健のまちづくりを進めます。

3 活気にあふれるまちづくり

商店街の活性化、ふるさと港北ふれあいまつり等の地域のイベント、大規模スポーツ大会のレガシー創出などに、ICTを活用しながら、地域のつながりや魅力を実感できる活気あふれるまちの未来に向けて取り組みます。

協働を進めるまちづくり

区民の皆様との共感と信頼の関係を土台に、地区担当制によるネットワークを生かしながら地域の課題を把握し、自治会町内会、商店街、団体、NPO、企業等とのつながりをさらに深め、協働による地域づくりを進めます。

III 目標達成に向けた組織運営

行動指針

～区民の皆様のために～

区民の皆様によりそう

私たちは、区民の皆様の安心・安全を第一に、多様性を理解して皆様の声を良く聴き、使命感を持って市政の最前線を担います。

協働と共創

私たちは、地域協働の総合支援拠点として、自治会町内会、商店街、団体、NPO、企業等とともに公共を創造します。

チーム力で応える

区民の皆様の声を、「何ができるか」「どうできるか」という視点で広く受けとめ、区職員全体の知恵を集めて対応します。

ベースとなる職員・職場の力

職員の力

一人ひとりが「5つの仕事力」を磨きます。

聴く力

区民の皆様の声を真摯に受け止め、ニーズを的確に把握します。

考える力

課題の本質を見極め、本来の目的にかなう解決策を考えます。

学ぶ力

常に幅広く知識を深める努力を続け、担当業務に精通します。

行動する力

課題解決のために、スピード感をもって、積極的に動きます。

伝える力

区民の皆様「伝える」ように、確かな説明力を磨きます。

職場の力

皆で活気にあふれる職場をつくります。

おもてなしの職場

お客様目線によるデジタル化などの業務改善や、応対スキルの向上に、職場をあげて取り組みます。

助け合う職場

課を越え、区を越え、「チーム横浜」の一員として、広い視野のもと、助け合います。

創造する職場

互いの知恵やアイデアを積極的に持ち寄り、新たな手法や施策の創造にチームで取り組みます。

スマートな職場

地球環境に配慮しながら、徹底した事務の効率化に取り組み、ワーク・ライフバランスを実践します。

1 安心して暮らせるまちづくり

● 新型コロナウイルス感染症への対応

正確な情報発信や正しい知識の提供、リスクマネジメントの徹底、自治会町内会や商店街への支援、中小企業への支援策のコーディネート等を推進、円滑なワクチン接種に向けた取組の推進

● 災害に強いまちづくり

避難所等の感染症防止対策の推進、避難生活の環境改善、在宅避難を推奨するチラシを活用した意識醸成、平時からの防災情報の的確な発信、防災アプリの機能向上、災害時の情報受伝達強化、災害時要援護者の支援、緊急輸送路・橋梁・下水道などの地震対策推進

● 防犯・交通安全対策の推進

地域主体の防犯活動を支援する「港北AAA(安全で安心な明日を)地域防犯力向上作戦」や、交通安全の啓発を行う「交通安全 無事故でカエル事業」、地域と連携した放置自転車対策などの実施、未就学児移動経路の安全対策

2 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

● 第4期「ひっとプラン港北」(地域福祉保健計画・地域福祉活動計画)の策定及び推進

身近な福祉保健の課題解決に向けた第4期地域福祉保健計画「ひっとプラン港北」の策定及び推進

● 子育て支援の充実

保育所待機児童対策、地域子育て支援拠点及びサテライトの運営、放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブの運営支援、多様なニーズに応じた育児支援事業の充実、児童虐待防止強化を図るためのこども家庭総合支援拠点機能の整備など、妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の実施

● 高齢者、障害児・者への支援

地域包括ケアシステム構築に向けた区アクションプランの策定及び着実な推進、地域ケアプラザ(地域包括支援センター)・基幹相談支援センター・生活支援センター・樽町地域ケアプラザ綱島分室での身近な相談機能の充実、高齢者虐待の予防、障害理解の啓発・支援者向けの研修などの実施

● 生活にお困りの方への支援

就労支援や家計相談など、生活の再建に向けた支援を中心に、地域による早期発見・見守りのためのネットワーク構築、関係機関との連携を実施

3 活気にあふれるまちづくり

● 港北区商店街活性化

商店街が自ら行う情報発信の支援や分散型かつ非接触でも楽しめる「ちょいより散歩」イベントの開催等による商店街振興

● ウォーキングから始まる健康づくり

「新しい生活様式」を踏まえた運動の啓発、健康づくりに対する働き世代の機運の醸成

● 大規模スポーツイベントを契機とした地域まちづくりとレガシー創出

東京2020大会等における、地域や大学、企業、関係機関と連携した事業や区内施設での各種事業等の実施

● 読書活動の推進

区内初の図書取次サービス拠点の整備に合わせた一層の読書活動の推進

● 港北エコアクションの推進

地球温暖化対策、鶴見川を活かした環境学習、まちの美化・緑化や、3Rの推進、区庁舎の緑化

協働で進めるまちづくり

● 地区担当制などによる協働の推進

地区担当制による地域課題の丁寧な把握や、地域とのつながりの構築・強化による協働で進めるまちづくり

● 共感と信頼の行政の推進

協働の土台となる、区民の皆様との共感と信頼の関係を一層深めるための、リスクマネジメントによる適正な業務執行と行政サービスの充実

データを活用した政策立案の推進、男女共同参画の視点を持った事業推進

・信頼される行政サービスの提供

戸籍・住民登録の受付や諸証明の発行、マイナンバーカードの円滑交付、税の賦課・徴収、公金の出納、食の安全や施設の衛生確保、国民健康保険・国民年金及び医療費助成等の受付・相談などの行政サービスの正確・丁寧な提供、未収債権の収納率向上による安定的な財源確保

・住民サービスの向上

広報よこはま区版やホームページ、統計情報など、区民生活に身近な行政情報の的確な発信
区役所・公共施設の環境改善、行政サービスのデジタル化による利用者の快適性の向上